

琵琶詩吟名匠録

- 日本琵琶楽協会**
 - 事務所 東京都港区西新橋一丁目 電話(三三)三七八九番
 - 105 東京都港区西新橋一丁目 電話(三三)三七八九番
- 薩摩正絃會**
 - 事務所 東京都港区西新橋一丁目 電話(三三)三七八九番
 - 105 東京都港区西新橋一丁目 電話(三三)三七八九番
- 薩摩琵琶正絃會**
 - 事務所 東京都港区西新橋一丁目 電話(三三)三七八九番
 - 105 東京都港区西新橋一丁目 電話(三三)三七八九番
- 鶴田錦史**
 - 事務所 東京都港区西新橋一丁目 電話(三三)三七八九番
 - 105 東京都港区西新橋一丁目 電話(三三)三七八九番
- 日本風流詩吟**
 - 事務所 東京都港区西新橋一丁目 電話(三三)三七八九番
 - 105 東京都港区西新橋一丁目 電話(三三)三七八九番
- 日本風流詩吟**
 - 事務所 東京都港区西新橋一丁目 電話(三三)三七八九番
 - 105 東京都港区西新橋一丁目 電話(三三)三七八九番

薩摩琵琶 遠藤鶴東 260 千葉県市川市四ノ木 電話(四一)一九〇二番

日本琵琶振興會本部 錦川鈴木流 343 越谷市大成町一の二二三九二 電話(四三)八二二二番

鶴田錦史 334 川口市安行原三三六二番 電話(四三)二二一三番

鶴派琵琶 鶴友心 111 東京都台東区雷門三丁目一五九二番 電話(三三)二二一三番

鶴派琵琶 鶴朋會 334 川口市安行原三三六二番 電話(四三)二二一三番

鶴派琵琶 半田淳子 354 埼玉県富士見市上沢三八七番 電話(四三)二二一三番

鶴派琵琶 田中之雄 175 東京都板橋区成増町五ノ六 電話(四五)七七八二番

鶴派琵琶 都派琵琶家元 113 文京区根津二丁目一五二二番 電話(四五)七七八二番

鶴派琵琶 三浦蓮水 662 西宮市羽衣町七ノ二九 電話(四五)七七八二番

鶴派琵琶 大野皎月 618 京都市外山崎町高橋二ノ一 電話(七五)一〇六七番

鶴派琵琶 望月啞江 272 市川市東野野四ノ八ノ二番 電話(四三)三三三三番

錦琵琶 木原綾子 274 船橋市高根台四ノ一五ノ二 電話(四三)七九四〇番

仲川秀邦 164 東京都中野区本町三ノ二 電話(三三)一八四七番

薩摩琵琶 柏木篁道 125 東京都葛飾区鎌倉町四ノ二 電話(四五)一九四七番

須田誠舟 167 東京都葛飾区南新小塚一ノ二 電話(四五)一六六六番

薩摩琵琶 正絃會 272 市川市菅野六ノ一八ノ一四 電話(四三)二二一三番

輝 272 市川市菅野六ノ一八ノ一四 電話(四三)二二一三番

錦流琵琶 輝 272 市川市菅野六ノ一八ノ一四 電話(四三)二二一三番

錦流琵琶 輝 272 市川市菅野六ノ一八ノ一四 電話(四三)二二一三番

錦流琵琶 輝 272 市川市菅野六ノ一八ノ一四 電話(四三)二二一三番

錦流琵琶 輝 272 市川市菅野六ノ一八ノ一四 電話(四三)二二一三番

錦流琵琶 輝 272 市川市菅野六ノ一八ノ一四 電話(四三)二二一三番

正派薩摩琵琶詩吟 最上穂洲 031 八戸市内九十一番 電話(二二)八七七五番

薩摩琵琶南風會 田川富峯 920 金沢市長町一丁目三ノ一 電話(二三)二二二六番

日本祥風流詩吟會本部 齋藤祥風 247 鎌倉市大船一ノ二四ノ一四 電話(四五)二六六〇番

薩摩琵琶 秋山錦賜 251 藤沢市鶴沼坂二ノ一ノ一 電話(四五)七八六七番

薩摩琵琶 志田錦禪 400 甲府市相生町二丁目四ノ三 電話(三五)三三三三番

薩摩琵琶 加藤錦陽 181 三鷹市井の頭三ノ一九ノ六 電話(四五)七九六五番

薩摩琵琶 山下晴楓 165 東京都中野区大和町一ノ一 電話(四五)〇八五五番

薩摩琵琶 晴風會 164 東京都中野区中野三ノ三六 電話(三五)三三三三番

薩摩琵琶 晴風會 164 東京都中野区中野三ノ三六 電話(三五)三三三三番

薩摩琵琶 晴風會 164 東京都中野区中野三ノ三六 電話(三五)三三三三番

薩摩琵琶 晴風會 164 東京都中野区中野三ノ三六 電話(三五)三三三三番

薩摩琵琶 晴風會 164 東京都中野区中野三ノ三六 電話(三五)三三三三番

藝の友

豪華優美 地方巨匠の巧技と絶讃 数十名合奏舞台

旭会全国大会は超満員盛況

名が登壇の美しい大舞台で大衆を驚かせ大拍手を沸かした。これで第一部は終り第二部へ。

職業は十時半頃には大会場満席となり以降の来場者は立つ有様で客寄せは成功した。が都知事の欠席は遺憾とされたと語りよりは政治家の不信感で腹が立つ港神の川村(山吹の夢)単奏は無難に吉野山懐古の曲は欠演。鹿兒島組六人の(娘みゆき)は歌舞伎好きの評者には頂けぬもの。小倉代表西本旭景、喜田旭松両氏の歌、河野旭保師絃の(坂崎出羽守)は、歌の両者の技術に僅かの差異あるを感じたが熱演。絃の河野女師の弾法の音色、澄きさき、間の取り方は大会中真名人で斯界の絶品であらう。心から感動させられた。明石代表の大敷旭晶、大敷旭壽母娘の「若き教盛」は良く呼吸の合った巧演で横絃の一組だ。横絃組の(壺坂寺)の曲以降は退席し別室で会談中で聞き漏らした。

旭会大会二日目の十月二十五日も快晴の好日で恵まれた。第一部の東京の伴奏友、藤内旭須美二人合奏(坂崎出羽守)より聴く。まづ無難と申しおく。東都の黒田、古川、中村の歌、絃藤巻の(二〇三高地)仲々の熱演で無難。松井の竹本旭将(伽羅の虎)独奏で好

調の妙技で聞かせた。鹿兒島組の(大物の浦)、岐阜の林旭寛(秋風故郷山)絃坂田は共に低調で精力が望ましい。旭会本部役員理事吉田旭明、副会長渡辺旭叙、新理事坂倉旭富三者歌(網籠)は、絃が小原旭成、青木、石井、若林、齊藤、それに鼓まで伴奏の大舞台見栄である。この曲は渡辺綱と老婆(実は鬼女)の二人切りの而も寂しい夜の場面で見栄を張る処でない。出演諸氏は歌詞の内容を理解してないのか、真に本部の首脳役員とも言う方の舞台とは受取り難い。歌詞の内容を写実的に生かしてこそ真の音楽である。心すべきであらう。東都組(吉野山懐古)と大阪中島旭穂(舞扇鶴ケ岡)は、絃が高千穂旭楓、柴田旭堂で好調の出来であった。藤巻旭鴻歌の(対玉丸)立方入で絃は若本、藤巻、柿木の三者、旭鴻得意の曲で好調であるが藤巻師の声の色が土錆で変化が無く魅力的でないのが惜しい。岡山代表横野旭風(那須の舟市)独奏は巧演と申し上げる。福岡代表中村旭園(義士の本懐)この人の十八番得意曲である。恩師高野旭風名人芸を偲ばせる弾奏で逸品だった。東京代表原島旭粧(玉藻の前)気品備わる巧演で好感を受く。御挨拶は、前日の青柳

重道氏と、参議院議員石原慎太郎氏欠席で秘書代理、東都旭会長藤巻旭鴻氏であったが予告で石原氏の欠席を知り退席して食堂で中食を済ませた。(第二部)は浪速代表組(衣川)を始め若き教盛、玉藻の前、関ケ原、華道華の恵み、茶道松風の曲、秋風故郷山と上演されたが華やかな舞台を見せ場であらう。曲が少なく休養した。東都の林田、内田二人の(羅生門)は絃藤巻両師で力演で先づ巧演。大阪高千穂旭楓(橋中佐)は、若い女性に稀な太い声での力演で壯重味ある演技を聞かせ好感。横濱組(戻り橋)は、齊藤、若林、西村の歌で、絃は小原旭成師と外三人の伴奏で賑やかな舞台面であったが、歌詞の本質より離れた感を受けたのは誤りか。東京の若宮、仲川二人の歌、原島旭粧絃の(大物の浦)は巧演と申す。大阪の木庭旭山、大阪の尾山旭瑞常両師病欠欠演はファンを落胆させた。東都組の(玉昭君)は先づ無難。選定(天の羽衣)は舞踊入りで歌は柴田、中村、富樫。絃は河野、原島、末広と大物揃いで真に匠と申上げる。此処で退場したが神戸の田中旭昇、浜本旭好両師合奏の(蒼れの水馬)が賞讃された。好演を耳にしたが嬉しい。両日で見入者千七百人とは成功であった。

昭和五十六年十一月一日発行

販売所 東京都葛飾区青戸六ノ二番 電話(四五)〇〇五五番

編集発行所 鈴木普士 東京都練馬区豊玉北五ノ一 電話(九九)〇三三三番

東京都葛飾区豊玉北五ノ一 電話(九九)〇三三三番

最古の傳統と最高の技術 専門製作 薩摩琵琶 附属品一式 愛吟集 各定価 1,500円 送料 200円

石田琵琶店 創業明治十一年 東京都葛飾区虎ノ門三ノ八ノ一 電話(四五)三三三三番

琵琶 塗るし塗り 三宅鶴山 922 石川県山手町上原口甲95 電話 07617(8)2239番

橘会全国大会広島公演の記念写真



(説明) 筑前琵琶日本橋会第十三回全国大会大演奏会は、十月四日広島市の中国新聞社ホールで開催、八分の入場者で盛況好評を受けた。写真は当日の記念で(前列)右より坪内旭鳳、膳場旭竜、前田旭城、志水旭城、大迫旭山、西村旭一、山元旭錦、堀田旭甲、家元橘旭宗、山崎旭萃、板谷旭邑、林田旭城、夏秋旭芳、渡島旭鷲、北村旭良、押川旭葉(二列)右より桜井旭富、佐藤旭尚、堀川旭鶴、三浦旭彦、三浦旭爽、三柄旭鋒、田子旭園、菅旭香、伊佐旭勢、田村旭都、木原旭邦、土井旭浄、斎藤旭元、内藤旭波、箕浦旭声(三列)右より鈴木旭真、外川旭幻、種村旭延、上林旭奏、白石旭燿、小川旭典、矢吹旭美津、島田旭千、奥村旭翠、松平旭幸、北村旭心、和田旭秀、中川旭桜、馬場旭水(四列)地元旭邑会員の諸氏。

橘会定期総代会

日本橋会では五十六年度定期総代会を、十月三日夕広島のいたや旅館で開催、二十八名出席堀田事務局長議長となり、次の議題を上程(1)昭和五十五年事業経過報告の件。(2)第十二回全国大会収支決算報告の件。(3)昭和五十五年度本部会計報告の件。(4)当年度内常任理事会決定事項報告の件(四件)。(5)第十四回全国大会開催に関する件(佐世保に決定)。尚昭和五十八年は先代宗家の十七回忌に当るので東京にて開催内定す。以上にて議事終了、午後七時半より懇親会に入った。

都派琵琶を聴く

菅士九二翁

都派琵琶家元都錦穂さんが、水藤錦穂師匠の薫風を慕って信州諏訪から上京し入門して約四十年、錦穂の都合で輝錦凌名人方へ預り弟子となった時代もあったが、八年前に輝方を離れて独立し錦都派を名乗り、家元を宣言された。以来若い人々を相手に新人の指導養成に専念され、現在三十余人の門下生が熱心に精励し内数名の会員の技倆の上達早く、公演毎に愛好者の賞讃を受けている。この進境ぶりは当人の心がけと師匠の教授の良導に依るもので、都家元の熱心な教養は好評である。さて都派琵琶の公演が十月九日夕五時より日本橋通り第一証券ホールで開催された。当日は前夜

来の降雨強く、天気予報テレビでは豪雨で風強く洪水ありと悪い予報のみで、四年前脳血栓症を病み半身支障で医師より単独歩行を厳禁されて居るので、参会を氣遣って居たが、正午前後より雨は止み風も吹かぬので娘を伴って会場へ。都家元へお祝を述べ多くの方々と御挨拶して会場へ入った。舞台は金屏風を背景に前面左右に祝贈の生花が飾られてある。聴衆は未だ三、四分の入りであったが、六時頃より押かけ七時頃は満員の盛況で、若者の時代を思わせた。

吟詠錦城流神奈川

県本部10周年大会

二代宗家山元錦城師統卒の詩吟朗詠錦城流は、初代錦城宗家の偉大な人格と卓越の芸風にて全国に三万の会員を有し、斯る屈指の大芸団と讃えられ各県に本部を有している。神奈川県本部は創立十周年を迎え十一月十五日午前十時半より鶴見会館にて記念大会を開催、合吟、独吟、連吟と特別番組として詩吟物語、琵琶舞物語、華道吟、書道吟を上演、美しい大舞台を展開して満場の大家を歎かせ大好評を受けられた。

筑琵琶の名人、藤巻旭鴻師が

勲五等旭日章受章の光榮



筑前琵琶日本旭会総師範で芸術部長で名人の誉れ高い東京の藤巻旭鴻師は、日本琵琶協会の副会長で、昨年まで理事長として活躍し会員を三倍にも増した敏腕の積極家であるが、十一月三日文化の日、勲五等双光旭日章を受章の恩典に浴し一世一代の光榮に感激されている。

山崎旭萃師の大和流光椽会

大人気で好評



(山崎旭萃師)

現代全国各流派弾奏家何万人の生存者中受勲の栄誉名匠は、薩摩筑前両派に四名で真に無上の一人芸術家と讃えられる。その誉れの

である大阪の山崎旭萃名人が、絃聖と称えられた初代橘旭宗師が在世中の十数年前に「大和流琵琶吟宗家光椽」の名乗りを許し、独立し

て革新派の普及に賛同された。以来山崎女師は、筑前琵琶橘会師範代と大和流琵琶吟宗家の二本建巨匠として活躍し流派の拡張に専念しつつ今日に至った。宗家としてソニーレコード会社の音盤に吹込んだ物が今回発売されたのを記念し、十月二十五日に大阪東区御堂筋北御堂津村別院ホールにて琵琶全国大会を開催された。主催は大和流光椽会で、後援は山崎旭萃会、協賛は天津流舞踊団と瑞穂流舞踊会である。出演者は光椽会と旭萃会員並に両舞踊団の諸氏で師範菅光萃と菊桜城利江(荒城月夜の曲を聞く)を序奏に吉田博光まで十五人の各独奏、山崎光椽宗家の挨拶ありて琵琶曲「源平物語」を琵琶と琴、尺八伴奏で上演、続いて矢吹、菅、菊桜城、村田、田子、苗村、木原、奥

国宝的名人の

上方芸能鑑賞会

満員の盛況で

NHK大阪放送局主催で心身障害児のための救援にと十月二十九日夜六時より大阪厚生年金会館ホールに於て、語り物芸能による「上方芸能鑑賞会」を開き、筑前琵琶、狂言、地唄舞、文楽の四芸を上演、出演者何れもその道の第一人者で国宝的名人であった。上演された芸種は、筑前琵琶は山崎旭萃師の(茨木の曲)で、伴奏笛は藤倉推峰師で、かつて文部大臣賞受章の名コンビである。次は狂言で茂山千作師の(那須の語り)で後見役が茂山千五郎師であった。三番目は「地唄舞」で山村葉正師の(小さん金五郎)で、唄を菊原初子、三枝は菊寺光治師で、唄の菊原師は人間国宝である。四番目の「文楽」は竹本津太夫師の義太夫の(心中天の網島北新地

河庄の段)で、三味線竹沢団七。人形は吉田玉男外五名で、鳴物入りで大舞台を展開した。津太夫師と人形遣いの玉男師も共に人間国宝で大好評を博し大入満員の盛会であった。(通信) 当日の録画は、文楽は十一月二十三日午後二時に、琵琶と狂言、地唄舞は十二月三十一日午後六時四十五分にNHK教育テレビより放送されるという。

筑前琵琶保存会 第十七回演奏会

筑前琵琶の本場九州博多には、国民伝統精神芸能を永遠に保存すべく、福岡市の有志にて筑前琵琶保存会が結成され、会長の下に副会長、理事、顧問の諸役員が数十名居りて斯道の名人楳旭蝶女師を師範として後継者育成に務めること創立以来十七年。今年には東京鶴派の新鋭大家藤内鶴孔氏を賛助客員として招き出演で十一月七日正午より大博多ビルホールで開催。出演者は楳旭蝶師を筆頭に全会員



(楳 旭蝶師)

と客員で、上演曲目は、黒田武士文福茶釜、春猿、一休さん、巖流島、戦艦大和、常陸丸、博多夜願、博多カッチリ節、純情無法松、板敷山、秋風故郷山、瓊の浦、本能寺、元寇の乱の熱演があり盛況であった。(通信) 二代目山元旭錦師が会長の筑前琵琶東京橘会の秋季演奏会は、十一月一日午前十一時より世田ヶ谷代田八幡宮参集殿で開き、会員一同の大合奏「橘の香」を序曲に、丸山安子、尾木旭悦、長谷川旭昌、山本旭雄、山下旭瑞、佐藤旭尚、佐々木旭皓、野村旭福の諸氏単奏の後、会長山元旭錦、家元橘旭宗両氏の挨拶ありて、木村旭桂、膳場旭竜、三柄旭鋒各氏独奏後、茨木を井坂旭良、佐藤旭天紅、小島旭清の三名に依る合奏。尚押川旭葉、松村旭奎、山田旭芳、角田旭岑の各氏熱演で賑った。

柴田、板谷両師放送

神戸の柴田旭堂、広島板谷旭邑の両師は、十一月五日午後三時十分、NHKFMより柴田師(舞扇鶴ガ岡)板谷師(実朝)を放送好評を受けた。

橘会少壮演奏家 第二回競演会を

筑前琵琶日本橘会二代家元橘旭宗会長は、国民精神音楽としての琵琶を永久に旺盛にすべく後継者激励のため昨秋東京に於て少壮演奏家競演会と名乗って若手の優良会員を選出し、第一回競演会を開催して家元、山崎旭宗、堀田、板谷、山元、西村、林田、角田の橘会大幹部審査で採点して入賞者を選び授賞を行った事が会員

を感激させ好評を受けた。今年第二回は十一月三日午後一時より京都東大路の安井神社金比羅会館で催され、番外の佐々木祥子を序奏に、片山旭星、一坊寺旭清、菅旭耀、内藤旭波の新人組と第一回の入賞者中村旭光、奥村旭翠、島田旭紅、堀川旭鵬、箕浦旭声の諸氏出演され、賛助として模範演奏に名古屋の西村旭一声大節師(西郷隆盛)広島の板谷旭邑大節師(都落ち)の妙技が披露されて来場大衆を感動させた。

巻、中谷、桑名の五人が審査員に選出され出場者三十名の技術を採点して発表された。新審査員五氏中には自信ある人と至難役と言う人々も果して公平な採点と好評を受けたか疑しい。文部大臣賞状を受ける優秀者が毎年一人宛出るのだが、技術が殆んど同程度かと言うと年に依り大差ありで驚く位だ。日進月歩で研修を積まれる芸能界だから優勝者も以後の研練を怠れば落伍者となるのは当然である。優勝された方は責任を重んじ益々研練に精進して天晴れ名匠となり斯道模範指導者となる様切望す。昭和五十六年度の日本旭会全国大会が東都旭会司会東京で開催され同会長で総師範である藤巻旭陽琵琶一家の敬願ぶりの見せ場であった。国鉄官吏四十年を精勤した能吏藤巻氏の社会的信用の厚味と社交ぶりが番組帳より推察された。大会二日前に台風二十四号の襲来で日本は一部を除き被害を受け東京中心に近隣の被害が大きい。二十二日に上京された全大の地方よりの出演名手は台風二十四号の強雨洪水の日の東京入りで不快の気分であったと察する。打合せと予習日並に大会公演両日も慰労会日も快晴の秋晴れは目出度かった。大会両日に都知事と石原

参院議員が御挨拶されると番組にあったが両名士共欠席で落胆した。大会を參觀して感じた事は全大は芸術の競技ではなく琵琶祭りのは社交場の気分が多いと見受けられた。今回の大会は藤巻会長の威力を示した好機会に旭会会長は文化の日に勲五等叙章の恩典にも浴するとはいふべく幸運の名匠である。と申上げる。大会前は旭陽師も旭星夫人も入院して手術の大病を乗り越え長男旭陽君は神奈川県教育界より代表として文部省の使節団で欧州視察に派遣されたのも幸運だ。

目下新築中の川崎市中原区の新居宅完成次第移住し、以降は琵琶演奏家として生涯を楽しむと。

**旭会全国大会参加
地方代表連退京**

十月二十四、五両日東京で開催された筑前琵琶旭会全国大会へ出演のため二十一日頃より東京入りし上野池の端不忍池畔のホテル弥生会館に宿泊された百余名の代表名手と、司会東都旭会の接伴役員の方々は二十一日よりホテルへ投宿されて居たが、二十六日の総会と慰労懇親会も終えて午後二時以降帰郷の準備を整え退京帰省した。

四の絃

◆ 毎春秋に催される琵琶界の三大全国大会と問題の種となる琵琶コンクールの行事がその一つ錦心流の◆ 全国大会を残すのみで十月下旬に終わった。筑前派の橘会は大大会の準備一切を事務局に委せきり幹事部会員も他の会員も協力助勢しようという様子が見受けられない。これに比し旭会は全国の役員と会員が一致協力して司会者へ賛同し準備を進め成果を望まれる。大会を一回済すまでには出演者の旅費宿泊料は各自弁として、も雑費や会の負担金の支出と遠来者は数日間を費すのである。これ

等と思うと単に好きだからとか趣味道楽だからではなく何等か安心して楽しむ方策を考えるべきと思ふが如何。琵琶コンクールは今年で十八回目初めて演奏家が数人審査員となり採点され其の総合点で入賞順位を発表し授賞された。毎年コンクール直後に起る不平問題の審査員の採点である。過去十七回の審査員は琵琶楽器を手にせぬ全くの素人の方である。学問的には通人でも数十年の実習者と違つて楽器の調子とか弾き方の強弱とか撥さばきで変る音響とか微妙な細点までは容易に解からないのが真理であろう。今年には会長と放送協会役員の外は辻、鶴田、藤

箱根強羅の専売公社宿泊所紅葉閣の管理職押川小枝子(旭葉)女史は、九月一日付で公社を辞任し(三角方)へ一時転居された。押川女史は鹿兒島出身で、昭和二十四年専売局が専売公社と改められた時に鹿兒島鴨池寮に勤務したのを振り出しに、箱根紅葉閣、名古屋矢田寮、再度箱根紅葉閣と宿泊所管理職を務めること三十二年間の長きに及ぶ精勤者で信用された模範員であった。暫らく静養され

近年青少年の非行が多くなり各家庭の父兄や保護者は心をいたためおるが、これ等少年の改心の一助にと兵庫東西宮市役所甲東支所内に「詩吟と作法の教室」を設け、月一回開いて善導する事となった。詩吟は大阪の横野旭風女史、作法は篠田さんが教えられていると。

**詩吟と作法教室
西宮市役所にて**

十一月二十三日 木原綾子師の 琵琶まつり大会

東京証券会館

錦琵琶の第一人者で名人と讃えられ、魅力芸の巨匠と人気絶大な木原綾子女史の「琵琶まつり演奏大会」は、十一月二十三日午前十一時より日本橋茅場町の東京証券会館ホールにて開催される。出演者は、木原会主の琵琶と吟詠を始め会員多数の琵琶と吟詠、吟舞の他、来賓格の大坂山崎旭宗、東京の押田旭翁、藤巻旭陽の三人並に遠藤鶴東、田中之雄、佐藤栄水、荒井姿水、松崎洲陵、田中光水、山下旭瑞、清川嵐舟、紅会の藤内旭須美、三上旭風、石井旭良の諸師奏家、また吟詠で桑名誠洲、津谷桜佳、山田洲鳳の諸師も出場して妙技を揮う。



(木原綾子師)

藤巻旭陽師の 受勲祝賀会を

十二月六日協会在
新宿東京大飯店

日本琵琶協会副会長藤巻旭陽師は、十一月三日の文化の日に行われた秋の叙勲に勲五等双光旭日章を受章の恩典に浴したので、師の光栄を祝し日本琵琶協会では十二月六日新宿の東京大飯店に於て祝賀会を主催すると、多くの参加を希望する。

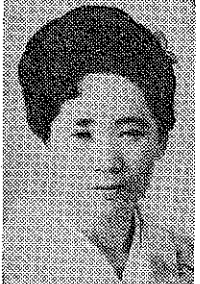
名士の祝辞で

中村旭園師籍

50年記念会飾る

美事な番組帳

筑前琵琶の本場福岡で女流演奏家竜虎の一人と定評され、名人と称えられる旭会長の中村旭園大師



(中村旭園師)

範は現代斯界の巨匠たるのみか社交界の花形として人気王でもあるが、女史が教授として師籍を置き門人の指導養成に力を尽し始めてより今年には五十年に当る。これを記念して十一月八日に市立少年文化会館に於て記念祝賀琵琶演奏大会を催し、会員総出演の外、大阪の名人山崎旭宗師と東京の水藤五郎師を特別賛助として出演し妙技好評を博し盛会であった。

当日の番組はお祝いの赤表紙で県知事、福岡市長、郷土史家、四世橋宗家等よりの祝辞で飾り、個人主催の公演としては稀に見る美事な番組であった。

横浜市主催の

琵琶音楽聞か

四年前横浜市の県民ホールで開催された筑前琵琶日本旭会全国大会大演奏会以来、市民の琵琶音楽に対する認識高まり、青少年間に琵琶習得の志を抱く家庭も増して来たので、横浜市教育委員の方々も、此の機会に琵琶音楽を聞く会を催し、日本国民の伝統精神の高揚を十一月十五日午後二時より横浜市教育文化ホールにて開催、第一部は薩摩琵琶、第二部は筑前琵琶で、小原旭成女史構成の平家

物語より女性哀史として、仏御前、小督、伏見の吹雪、若き敦盛、扇の的、壇の浦、舞扇鶴ヶ岡、寂光院の八曲を旭成会員が上演好評を受けた。

藤巻旭陽、旭彰両師が鈴木宅来訪

日本旭会主催の全国大会の開催迫った十月十八日午後三時頃に司会東都旭会の藤巻旭陽師代理として長男旭陽、次男旭彰兄弟揃って鈴木宅を訪問、大会開催に就て種々芸の友社の厚意を謝し本番組を贈呈して辞去された。

若宮旭登女史来社

東京旭会員で名人の誉れ高い若宮旭登女史は、十月二十四、五両日東京大手町の農協ホールで催した旭会全国大演奏会に二日間共出演して妙技を賞讃されたが、二十七日挨拶に来訪され午前十時頃より午後二時迄鈴木宅と談話を交し愉快に辞去された。

**協会の新年名流会
出演者募集に就て**

日本琵琶協会と東京新聞社共同主催の恒例新年舞台始めの名流演奏会が、明年も実行される事となり一月二十三日正午開演、銀座七丁目ガスホールで開催される。出演者は一曲十四分以内で会費金壹万七千円(入場券三十五枚、招待券十五枚交付)である。出演希望者は十一月七日までに申込まれたいと言ふ。

藤巻旭陽師来訪

日本旭会の芸術部最高責任者で東都旭会長の藤巻旭陽師は、旭会全国大会の演奏会並に総会と慰労懇親会の諸行事の済んだ十月二十八日午後四時鈴木宅を来訪されて全国大会を支援し御礼を述べ、大会の芸談を交わして辞去された。

采崎師支部長辞任

錦心流一水会横浜支部長采崎師は、支部長就任以来公平無私で温厚誠実な資性が好評であったが、任期満了を機に辞任された。

大津旭紅師転居

東京旭会の長老大津旭紅女史は此度左記に移転された。
東京都東村山市美任町二丁目一六ノ二四。郵便番号一八九六。電話〇四三(95)八八四六番。

琵琶詩吟名匠録

筑前琵琶
 本部 102 東京都千代田区三番町三
 電話大塚 〇七三三二番

日本橋会
 本部 102 東京都千代田区三番町三
 電話大塚 〇七三三二番

旭川鎮江
 本部 112 東京都文京区千石町三番
 電話大塚 〇七三三二番

大坪旭邦
 本部 154 東京都世田谷区梅丘一ノノ
 電話大塚 〇五六一〇番

山崎旭萃
 本部 569 大阪府高槻市宮田町一ノ六
 電話大塚 〇三六〇三番

堀田旭甲
 本部 444 岡崎市城北町一七〇
 電話大塚 〇二二四七番

大和流
 本部 宗家 山元錦城
 本部 166 東京都杉並区成田西一ノ六
 電話大塚 〇三六一二番

角田旭岑
 本部 152 東京都目黒区目黒本町一ノ
 電話大塚 〇三三三四番

板谷旭邑
 本部 730 広島市本町一〇番一五
 電話大塚 〇二二九一〇番

夏秋旭芳
 本部 857 佐世保市谷郷町四ノ一
 電話大塚 〇二二三四番

保存会
 本部 810 福岡市中央区春吉一ノ二
 電話大塚 〇三三二一〇番

藤巻旭陽
 本部 171 東京都豊島区高松三ノ十二
 電話大塚 〇三六四五番

藤巻旭彰
 本部 253 茅ヶ崎市香川一ノ二八
 電話大塚 〇五九九九番

柴田旭堂
 本部 651 神戸市中央区上楠井通一ノ二
 電話大塚 〇六一六一番

榎本旭風
 本部 537 大阪市東成区神路一ノ八
 電話大塚 〇三三三三番

林田旭城
 本部 522 彦根市中央町一ノ二
 電話大塚 〇三三二六番

押川旭葉
 本部 153 東京都目黒区五本木一ノ
 電話大塚 〇四九七五番

石河旭豊穰
 本部 464 名古屋市千種区徳川山町一ノ七
 電話大塚 〇四七七八〇番

原島旭粧
 本部 160 東京都新宿区西新宿一ノ二
 電話大塚 〇五五六四番

若宮旭登
 本部 189 東京都山手町一ノ九
 電話大塚 〇九三二二番

大津旭紅
 本部 189 東京都山手町一ノ九
 電話大塚 〇九三二二番

神戸旭昇
 本部 653 神戸市長田区榎ヶ香町一ノ一
 電話大塚 〇一〇一八番

中村旭園
 本部 810 福岡市中央区今川一ノ二
 電話大塚 〇三三二八番

小原旭成
 本部 241 横浜市旭区本宿町一ノ〇
 電話大塚 〇五三三三番

板倉旭富
 本部 231 横浜市旭区本宿町一ノ二
 電話大塚 〇六四八六番

佐伯旭瑛
 本部 577 大阪府東淀川区一ノ二
 電話大塚 〇四八二二番

北村旭良
 本部 680 鳥取市片原四ノ二
 電話大塚 〇二二八七番

田子旭園
 本部 683 鳥取県米子市岩倉町一ノ六
 電話大塚 〇九〇七五番

三栖旭鋒
 本部 243 神奈川県厚木市栄町一ノ五
 電話大塚 〇二二二二番

萩野旭水
 本部 173 東京都板橋区板橋町一ノ二
 電話大塚 〇八五九四番

秋山旭水
 本部 153 東京都目黒区上目黒一ノ二
 電話大塚 〇六〇六番

山田旭水
 本部 237 横浜市鶴岡区船越町一ノ五
 電話大塚 〇三三六七番

高田旭水
 本部 176 東京都練馬区豊玉北四ノ三
 電話大塚 〇九一七二番

橋本旭水
 本部 238 横須賀市富士見町一ノ五
 電話大塚 〇三三六一番

阿部旭子
 本部 454 名古屋市中川区中島新町中川
 電話大塚 〇三三三三番

松村旭奎
 本部 154 東京都世田谷区相谷町三ノ
 電話大塚 〇四八三三番

佐野旭晴
 本部 657 神戸市灘区上河原通一ノ四
 電話大塚 〇二二二二番

東野穂峰
 本部 106 東京都港区元麻布一ノ五
 電話大塚 〇七六六七番

若林鶴山
 本部 250 小田原市浜町一ノ七
 電話大塚 〇三三九七番

石井桑水
 本部 238 横須賀市公郷町一ノ一
 電話大塚 〇三三六四番

奥村慧水
 本部 456 名古屋市熱田区千代田町一ノ
 電話大塚 〇三三三三番

林尚水
 本部 053 名古屋市白鳥町三ノ三
 電話大塚 〇三三九三番

寺山注水
 本部 242 大和市福田四六四ノ三
 電話大塚 〇三七一八番

采崎統水
 本部 220 横浜市西区戸部本町一ノ三
 電話大塚 〇三三六一番

金尾岳丈
 本部 112 東京都文京区小石川一ノ三
 電話大塚 〇三三二二番

故菅野師を偲ぶ

鈴木誓士記

東北地区四絃界の名流で仙台の錦心流琵琶の指導者として人格識見高い温厚の紳士で情義豊かな礼節の大家、岩沼市の菅野有水師が健康を害し昨冬仙台市の病院へ入院中との通知を去る六月受け、お見舞状を岩沼市の自宅の方へ差し上げた。暫くして七月十九日夜に治療叶わず永眠なされたとの通報に接し、惜しい方を亡くし落胆している。

菅野師は、私が脳血栓と言う半身不随になる難症に犯される前の年頃に、一年置き位に拙宅へ来訪され、三度に亘って芸談や世間話を会談され温かい博愛主義の紳士であった。有名な水藤錦蔵さんや相崎格水氏が菅野師を訪問してお世話になり広い邸宅に驚いたと聞く。私も菅野師から日本三景の一つの松島と、藤原の遺跡中尊寺の観光を誘われ、機を見て参訪を口約したが発病で歩行不能となり今日に至った。菅野師は東京上野近くの山崎典水氏に師事し研究された名手で、暫々上京して東京へも出演され気品ある芸風を聞かせた。

赤心流琵琶大会

静岡県琵琶界両道の闘将赤心流家元赤心流鶴翁師は十一月三日の文化の日前十時より静岡市宮ヶ崎町プリンス会館魚橋にて第十四回赤心流琵琶大会を催し、開会の辞、赤心会歌演奏あつて挨拶、門人吟詠、昇任状授与、役員吟詠、祝電披露、門人琵琶演奏、来賓各流派名流演奏、会主赤心流鶴翁師あり、閉会の辞あつて終つたが好人氣で盛会であつた。

京都琵琶協会の各流派合同演奏大会は、十一月八日正午より金比羅宮会館で開き、薩摩派の山田明嶺(川中島)を序演に、高名者の馬場鴨水、植村寛水、矢吹旭美津、梅原旭濤、楊淑水、中山風水、平井春嶺、田中欽水諸氏と他約十名が出演され賑々とした。

薩摩琵琶の本場鹿兒島では、毎年秋に芸術祭を挙行されるが、五十六年度県総合芸術祭参加として十月十八日午後一時より市医師会館に於て薩摩琵琶同好会の演奏大会が催され、鋪綱男氏を序曲に會長田上精市氏の老練の森道十四曲を演奏して終る。

正絃会十月演奏会

薩摩琵琶正絃会の十月演奏会は十月十八日午後一時より芝愛宕山菜根で開き、岩屋、吉田、正本、堀越、佐藤、本橋、遠藤、鈴木、柏木清川諸氏出演して楽しんだ。

京都琵琶協会の各流派合同演奏大会は、十一月八日正午より金比羅宮会館で開き、薩摩派の山田明嶺(川中島)を序演に、高名者の馬場鴨水、植村寛水、矢吹旭美津、梅原旭濤、楊淑水、中山風水、平井春嶺、田中欽水諸氏と他約十名が出演され賑々とした。

薩摩琵琶の本場鹿兒島では、毎年秋に芸術祭を挙行されるが、五十六年度県総合芸術祭参加として十月十八日午後一時より市医師会館に於て薩摩琵琶同好会の演奏大会が催され、鋪綱男氏を序曲に會長田上精市氏の老練の森道十四曲を演奏して終る。

詩吟・書道教室
 廣瀬圭穂
 本部 187 東京都小平市仲町一ノ九
 電話大塚 〇三三三三番

大館美江子
 本部 156 東京都世田谷区八幡山一ノ二
 電話大塚 〇三三三三番

前田洲月
 本部 166 東京都杉並区成田東一ノ三
 電話大塚 〇三三三三番

桑名洲聖
 本部 108 東京都港区白金一ノ二
 電話大塚 〇三三三三番

荒川洲帆
 本部 150 東京都渋谷区渋谷一ノ六
 電話大塚 〇三三三三番

平井洲誠
 本部 395 埼玉県所沢市日吉町一ノ三
 電話大塚 〇三三三三番

松崎洲陵
 本部 281 千葉県黒砂台三ノ九
 電話大塚 〇三三三三番

稲垣洲玲
 本部 154 東京都世田谷区梅丘一ノ一
 電話大塚 〇三三三三番

三田村樂器店
 本部 電話大塚 〇六八二二番